

グリーン四国

No.1250
2024年
5月号

「令和6年度四国森林管理局の 重点取組事項」を公表

【詳細は2頁】

猪伏・大野ヶ原

目次

- ・「令和6年度四国森林管理局の重点取組事項」を公表 2
- ・春の「緑の募金」街頭募金活動～国民参加の森林づくり～ 4
- ・森林土木事業における「大型ドローンを用いた資材運搬現地検討会」を開催 4
- ・「滑床溪谷」山開き神事に併せて森林環境教育を実施 6
- ・着任あいさつ 7
- ・新規採用者の紹介 9
- ・四国森林管理局・署(所)お問い合わせ先 10



四国山の日

四国森林管理局

高知市丸ノ内1丁目3-30
TEL 088-821-2052

H P <http://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/>
E-mail shikoku_soumu@maff.go.jp

「令和6年度四国森林管理局の重点取組事項」

を公表

△局企画調整課▽

4月12日、「令和6年度四国森林管理局の重点取組事項」を公表しました。

四国森林管理局は、本年度においても、我が国の森林・林業の再生に向け、その組織・人材・資源を最大限に活用し、後述する「新しい林業」の実現に向けた取組の推進や、適切な森林整備による森林の公益的機能の発揮、花粉発生源対策の加速化に向けたスギ人工林の伐採と花粉の少ない苗木への植替え、民有林への技術普及等による森林・林業政策全体の推進を通じた地域経済の活性化への貢献、国民の森林としての国有林の管理経営にも努めてまいります。



造林に関する各種課題を集約した「見える化した試験地」での現地検討会
(嶺北署：吾川郡いの町)

【取組事項1】

「新しい林業」の

実現に向けた取組

伐採から再造林・保育に至る収支のプラス転換を可能とする「新しい林業」の実現に向けて、再造林の省力化・低コスト化に資するため、①伐採と造林の一貫作業システムの推進、②下刈り回数削減や大苗の導入、③林業のデジタル化による生産性向上、④ドローン等、リ

モートセンシング技術による収穫調査等の効率化⑤林業の安全性の向上などに取り組み、有効的な手法について民有林への普及にも努めてまいります。



ドローンを活用した資源解析

【取組事項2】 多様で健全な

森林づくりに向けた取組

国土の保全、水源の涵養、地球温暖化防止、林産物の供給など、森林の有する多面的機能が十分に発揮されるよう、複層林や針広混交林への誘導など多様で健全な森林への誘導に取り組みます。

特に、花粉発生源対策の加速化に向け、県が設定する「スギ人工林伐採重点区域」を含む市町村に所在する「特に効率的な施業を推進する森林」に該当する国有林を「重点区域に準じた国有林」に設定し、当該区域を中心にスギ人工林の伐採と花粉の少ない苗木への植替えを進めてまいります。



面的複層林（嶺北署：南国市）

【取組事項3】

森林・林業を担う

人材の育成について

将来の森林・林業を担う人材の育成のため、四国森林管理局の職員に加え、林業事業者の育成や、森林経営管理制度への対応等役割が大きくなっている市町村林業担当者のスキルアップに向け、現地検討会を開催し、技術の普及に取り組みます。今年度は、各署等で7回の現地検討会の開催を予定しています。また、四国森林管理局職員研修を活用した「市町村林業担当者実務研修」を引き続き実施します。

このほか、高知県立林業高等学校、とくしま林業アカデミーや南予林業アカデミーに対し、国有林のフィールドを研修の場として提供し、国有林職員を講師として派遣、作業実習への協力等により支援を行います。

さらに、今年度に関校した三好林業アカデミー及び香川県立農業大学校の林業人材育成コースに対しても、講師の派遣、フィールドの提供等の協力を予定しています。



現地検討会の様子
(安芸署：安芸郡北川村)



南予森林アカデミー研修生による植付実習
(愛媛署：松野町)

【取組事項4】

森林土木工事における

ICT活用の推進

森林土木工事においては、発注者・受注者双方の負担軽減が重要であることから、受発注者間の情報共有システム、ICT施工、遠隔臨場などの活用に取り組みます。

(参考) 主要事業量 (県別) について

		徳島県	香川県	愛媛県	高知県	計
伐採量 (收穫量)	主伐	39千㎡ (36千㎡)	23千㎡ (22千㎡)	83千㎡ (86千㎡)	512千㎡ (495千㎡)	656千㎡ (638千㎡)
	間伐	11千㎡ (13千㎡)	3千㎡ (5千㎡)	85千㎡ (72千㎡)	222千㎡ (228千㎡)	322千㎡ (318千㎡)
木材供給量 (分肉含まない)	製品 (丸太)	7千㎡ (6千㎡)	4千㎡ (4千㎡)	50千㎡ (49千㎡)	149千㎡ (141千㎡)	210千㎡ (200千㎡)
	立木	17千㎡ (18千㎡)	9千㎡ (7千㎡)	31千㎡ (30千㎡)	179千㎡ (176千㎡)	236千㎡ (231千㎡)
森林整備	植栽 (新植)	18ha (0ha)	21ha (17ha)	5ha (26ha)	143ha (167ha)	187ha (209ha)
	下刈り	5ha (5ha)	47ha (39ha)	74ha (46ha)	487ha (551ha)	614ha (641ha)
	間伐	89ha (90ha)	29ha (33ha)	647ha (579ha)	1,775ha (1,508ha)	2,540ha (2,210ha)
林道整備	新設	0m (65m)	0m (280m)	300m (0m)	530m (1,259m)	830m (1,604m)
治山事業	国有林野内 直轄治山	5箇所 (6箇所)	3箇所 (3箇所)	2箇所 (3箇所)	19箇所 (23箇所)	29箇所 (35箇所)
	民有林野内 直轄治山	6箇所 (7箇所)	-	-	19箇所 (19箇所)	25箇所 (26箇所)
	計	11箇所 (13箇所)	3箇所 (3箇所)	2箇所 (3箇所)	38箇所 (42箇所)	54箇所 (61箇所)



レーザスキャナを活用した出来形計測と検査
(四万十署：四万十町)

注1) 事業量は、令和6年度当初予定の事業量で、令和5年度からの繰越事業量を含む。
()内は令和5年度当初予定の事業量で、令和4年度からの繰越事業量を含む。

注2) 各事業量は四捨五入により計が一致しない場合がある。



四国森林管理局
重点取組事項



春の「緑の募金」 街頭募金活動 ～国民参加の森林づくり～

〈局技術普及課〉

公益社団法人高知県森と緑の会主催により、毎年「春の募金強化月間」(3月1日～5月31日)の1環として行われる春の「緑の募金」街頭募金活動が、4月21日、高知市帯屋町商店街一帯で行われました。

出発式では、高知県林業振興・環境部長から祝辞を兼ねた挨拶があり、その後、街頭での募金活動がスタートし、当局から参加した宮沢森林整備部長も、緑の少年団やボランティアの皆さんと一緒に、チラシを配りながら国民参加の森林づくりを呼びかけました。小雨の降るあいにくの天候の中での募金活動でしたが、たくさんの方々から足止め、心のこもった募金をいただき、募金を受け取る子どもたちにも、自然と笑顔があふれていました。

皆様にご協力いただいた募金は、森林整備や緑化推進に活用されます。

今回の活動が、森林率84%と全国一である高知県において、さらに多くの方が森林保全への関心を高めるきっかけになることを願います。



森林土木事業における 「大型ドローンを用いた 資材運搬現地検討会」 を開催

〈嶺北森林管理署〉

4月17日、徳島県三好市山城町の白川区域における復旧治山工事施工箇所において、受注者である(株)山全と嶺北森林管理署の共催のもと、法面工事を担う(有)エイムエース、大型ドローンの事業者である(株)矢野商店の協力を得て、大型ドローンを用いた資材運搬現地検討会を開催しました。

本検討会が行われた吉野川上流地区白川区域は、平成30年7月豪雨時に約1.4haの山腹崩壊が発生しており、徳島県が災害復旧事業を実施していましたが、徳島県等からの要請を受けて、令和3年度より国が実施する民有林直轄治山事業として着手しました。現在は、高所掘削機械による法切工、現場吹付法砕工を施工しており、現場吹付法砕工を施工する区間は、幅約100m、高低差約90mと範囲が広く、効率的な資材運搬が課題

となっております。

この課題に対して、受注者の提案により、大型ドローンをを用いた資材（鉄筋等）の運搬を試行的に行うことから、本検討会は、森林土木工事における省人化・作業の効率化対策や災害時の緊急支援物資の運搬などへの利用を検証することを目的としたものです。

当日は、国土交通省、徳島県、三好市、関係事業体、森林管理局署職員など約60名が参加し、白川区域の事業概要説明や使用機械の説明の後、大型ドローンによる資材運搬状況の実証試験が行われました。

使用した大型ドローンは、最大積載量が40kgで、機体には吊り下げた荷物の荷重による機体の揺れを防ぐスイングコントロール機能があります。そのほか、リターントゥホーム機能においては、従来のドローンは直線で帰ってきますが、今回使用したドローンは、通ったルートの軌跡を辿って帰ってくるという長距離での輸送かつ安全性を備えています。

実証試験では、作業員がいる上方の作業現場までウインチシステム

ムで吊るした資材を運んだり、カゴを吊るしてスイングコントロールを実演したりと、その安全性や機体に備えられた機能が紹介されました。また、大型ドローンに備え付けられたカメラからの映像がモニターに映され、荷物の揺れや角度、荷物から地面までの距離等も同時に確認できました。

質疑応答の際には、多くの質問があり、今回ドローンの操縦等協力していただいた（株）矢野商店より①立木に阻まれた場所ではウインチのワイヤー部分は20m伸びる、②航空法に関連して、資材を下ろす際にひもを落とすことは落下・投下にあたらなないという国土交通省の見解をもらっているなどの回答をいただき、活発な議論が行われました。

今回は、大型ドローンが実際に活用されているところを見学し、使い方から実情までを確認することができました。実際の運用までの足がかりとして今回のような検討会の開催は大変有意義であり、認識の深まりや導入の推進に貢献するものと考えられます。そのため、当署では、大型ドローン等の

有効活用による省人化および作業の効率化を目指し、今後も検討会等を開催し、建設現場の生産性の向上、長時間労働の是正、現場環境の改善に取り組んでいくこととしています。



検討会の様子



資材運搬



スイングコントロール実演

「滑床溪谷」 山開き神事に併せて 森林環境教育を実施

〈四万十川森林ふれあい
推進センター〉

○概要

「滑床溪谷」^{なめとしけいこく}は、愛媛森林管理署管内、宇和島市と松野町にまたがる滑床山国有林内にあり、足摺宇和海国立公園の一部となっており、4月23日、松野町などが主催する山開き神事がありました。新緑が濃さを増す中、両市町の関係者や地元住民ら約40人が夏山シーズンを前に入山者の安全と観光振興を祈念し、溪谷のせせらぎが響く万年橋から、代表児童による体長5〜6cmのアマゴ稚魚の放流も行われました。

地元、松野町内2小学校の4年生児童で構成される「森の国緑の少年団」の18名も参加しており、神事後、松野町からの依頼を受けた当センターが森林環境教育を実施しました。

○恒例の森林環境教育

今年、「滑床アウトドアセンター万年荘」で、当センター所長が自作のイラストを使い、森林のはたらきやふれあいセンターの仕事について説明した後、近畿中国森林管理局箕面（みのお）森林ふれあい推進センターから教えてもらった「松ぼっくりのふくろう作り体験」を、滑床溪谷の自然や森林を感じてもらおう取り組みとして行いました。楽しく作ってもらうことができ、かわいいふくろうが出来上がっていました。

なお、当日は、地元ケーブルテレビの取材も来ており、活動の様子は後日、南予地域で放映されました。

○おわりに

当センターでは、この滑床の自然のすばらしさを、地元の児童に森林環境教育を通して引き続き伝えていきます。また、利用者には安全で快適に利用をしてもらえよう巡視等も続けたいと考えています。



松ぼっくりのふくろう作り体験の様子



着任あいさつ



業務管理官 益田 健太

4月1日付けで東北森林管理局山形森林管理署から四国森林管理局にまいりました益田と申します。今年の桜は3月中に高知で満開、4月に入ってから山形で開花となり、大分から山形に異動した4年前は2度できた花見も今年はおあずけとなりました。雪国から参りますと南国土佐はやはり暖かく、職場への行き帰りに見る木々の緑の色合いもまた違って見えます。四国での勤務は初めてですが、義父母が香川県（綾川町）

の出身ですのでご縁も感じております。どうぞよろしくお願いいたします。

四国の森林や地域のことをあれこれ学んでいきながら、地域との連携を通じて「国有林」を理解して頂ける方が増えていくよう努めたい、また、応援したいと思って頂けるような「国有林」でありたいと思っています。国民の皆様から林野をお預かりして管理経営するという重要な仕事をまずは日々「ちゃんとやる」と、同時に「ちゃんとやりました」としっかりと知らせていくことが、地域から信頼感と親近感を得ていく上で重要と考えます。

一方で、「ちゃんとやる」、つまりは業務を的確かつ円滑に世間から認めてもらえる水準で実行するのは簡単でもありません。明快に割り切れない問題も多い中、ベストでなくともせめてベターな答を見出せないかと、いわゆる「ほうれんそう」を通じて情報や課題を共有しながら組織全体で知恵を出し合っていければよいと考えています。

話がそれますが、「ほうれんそう」

とは、物事を円滑に進める上で組織の中で活発に行われていることが大事ですが、上司に対する部下の義務というよりは、「ほうれんそう」がなされやすい環境が整えられていることの重要性を強調したのが本来の文脈だそうです。手段と目的を取り違えないことも含めたいと思います。仕事を通じて地域の期待に応えていくには自らの仕事や職場に意味や愛着を感じられるかも大事です。一度きりの人生、苦楽はあるにしても公私含め日々楽しく過ごせるのが何よりです。心理的安全性が確保された風通しよく明るい職場づくりに努めたいと思っております。重ねてどうぞよろしくお願いいたします。

着任あいさつ



総務企画部長 神崎 弘治

4月1日付で四国森林管理局総務企画部長を拝命した神崎です。
3月まで九州森林管理局大隅森林管理署に勤務しており、それ以前は、林野庁と東北森林管理局管内の署等で勤務していたため、四国局での勤務は初めてになります。
着任して一箇月が過ぎましたが、まだ、4月に公表した令和6年度の「四国森林管理局の重点取組事項」等を見ながら、四国局の公益重視の管理経営の取組の大まかな状況につ

いて、少し理解ができた程度です。

これから、各署等の現場に向いて、実際に取り組みを見て理解を深められればと考えていますので、よろしくお願ひします。

また、職員の皆さんと一緒に頑張って取り組んでいきたいことがいくつもあります。

初めに、「新しい林業」実現に向けた取組みを始め、多様化する森林に対する国民からの要請等に答えていくためには、心身ともに健康な状態で業務を進めることが重要になります。

日々作業環境が変わる現場での災害を防止するために、規則や基準等は絶対に守り、特に、近年の災害の発生状況を踏まえ、作業環境の確かな把握や基本動作の遵守に努める安全・安心な職場づくりに取り組みたいと考えています。

また、職場環境や業務内容の変化等により心が不健康になる場合があります。自らまたは同僚の心が不健康になりそうだと感じた場合には速やかに相談できる、風通しの良い明るい職場づくりにも取り組みたいと

考えています。

次に、組織や個人の不祥事が発生すると国有林野事業に対する国民の信頼を大きく損みます。法令や通知等に基づいた業務の遂行はもちろんのこと、利害関係者との対応や車の運転等も含め、常に公務員としての自覚をもって、国民の疑惑や不信を招くような行動は慎むなど綱紀の保持や服務規律の遵守にも取り組みたいと考えています。

最後に、限りある人員で多様化する業務を進めるためには、業務の効率化・簡素化も必要です。積極的に事務・業務改善に取り組み、仕事も仕事以外の生活も充実させられるやりがいのある職場づくりにも取り組みます。

以上、内向きの内容になりましたが、このような取り組みを行いながら、地域に貢献できる組織・体制となるよう努めて参りますので皆様よろしくお願ひします。

新規採用者の紹介

① 出身地

② 趣味・特技

③ 社会人になっての抱負

計画課
渡部 雄貴



- ① 愛媛県西条市
- ② 旅行、ゲーム、植物調査
- ③ 大学では植物生態学を学んでいました。これまでの経験を生かしつつ、森林、林業のことをさらに勉強しながら仕事に取り組んでいきたいと思っています。まずは、基礎的なところをしっかりと身につけたいです。1つ1つ一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願いたします。

香川所
岡 慎之助



- ① 高知県高知市
- ② サッカー、ゲーム
- ③ 社会人になってまだまだ分からないことがたくさんありますが、いち早く職場の雰囲気慣れて皆さんの役に立てるように頑張っていきたいと思っています。

徳島署
林田 健太郎



- ① 北海道札幌市
- ② 料理、イラスト作成、家庭菜園
- ③ 大学で学んだ知識（土砂災害やリモートセンシングなど）が最も生かせると思い、また内々定後に旅した四国の自然に魅力を感じ、四国配属を志望いたしました。まずは仕事を覚え、少しでも早くお力になれるよう頑張りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

愛媛署
井上 菜南



- ① 愛媛県八幡浜市
- ② 自転車、旅行、音楽鑑賞
- ③ 行政区分からの採用なので林業についてはゼロからのスタートですが、失敗を恐れず何事にも取り組むことで、自分の中の知識を増やしていきたいと思っています。ご指導ご鞭撻のほどお願いいたします。

愛媛署
村松 虎次



- ① 高知県四万十市
- ② ソフトボール、スポーツ観戦、ドライブ、釣り
- ③ 高校では林業について学んでおらず知識がないため積極的に学んでいきたいです。持ち前の明るさと素直さを武器に成長していきたいと思っています。愛媛署の先輩方や林業に携わる方々より良い森林にしていきたいです。わからないこともたくさんあり迷惑をかけるかと思いますがよろしくお願いいたします。

四万十署
今若 舞



- ① 兵庫県宝塚市
- ② コナンを見ること、イラストロジックパズルを解くこと、歩くこと
- ③ 社会人になりたてで、分からないことばかりですが、様々な知識や経験を積んで一日でも早く一人前になれるよう精進します。ご指導のほど、よろしくお願いいたします。

四万十署
伊勢脇 鳳雅



- ① 高知県四万十市
- ② ラジオ、音楽鑑賞
- ③ 様々な山を見て回り、販売やシステムを理解して一人前の社会人になりたいです。

嶺北署
高石 涼奈



- ① 高知県長岡郡本山町
- ② 食べること。ショッピング
- ③ 1年目で分からないことだらけですが、たくさん学んで吸収し、楽しく仕事を覚えていきたいです。

高知中部署
大山 秀太



- ① 高知県高岡郡佐川町
- ② ソフトボール・野球観戦
- ③ 今まで学校で森林や林業について学んだ経験がなく、一人暮らしの経験もほとんどないので、公私ともに早く慣れるようにしていきたいです。また、社会人として責任感を持って行動ができるように日々精進していきたいです。

安芸署
谷口 涼音



- ① 香川県
- ② 旅行、ゲーム
- ③ 仕事も遊びもどっちも充実するよう頑張りたい。

安芸署
久保 惺夢



- ① 高知県高知市
- ② 趣味 サッカー、フットサルゲーム、お笑いを見ること
特技 リフティング
- ③ 一人暮らしや、仕事をこなせるかが不安で仕方ないですが、いろいろな人の関わりを大切に、様々なことに積極的にチャレンジしていきたいと思っています。

計画課
松本 由佳



- ① 高知県高知市
- ② 水引細工の創作、テニス、サッカー観戦、旅行
- ③ 社会人経験は長いですがこれまでとは違った業務も多く、新たな気持ちで取り組んでいます。森林、林業に関して知識がないため一から勉強して知識を深めて、いろいろなことにチャレンジしたいです。ご指導のほど、よろしくお願いいたします。

治山課
小笠原 有唯



- ① 高知県高知市
- ② 旅行・買い物
- ③ 異なる業種からの転職で、右も左も分からない状態ですが、日々学び1日でも早く貢献できる人材となれるよう精一杯努めます。ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、ご指導のほどよろしくお願いいたします。

森林整備課
横田 弘志



- ① 徳島県
- ② サウナ巡り
- ③ 人のために、しっかりと汗をかきたいです。

資源活用課
藤本 悠平



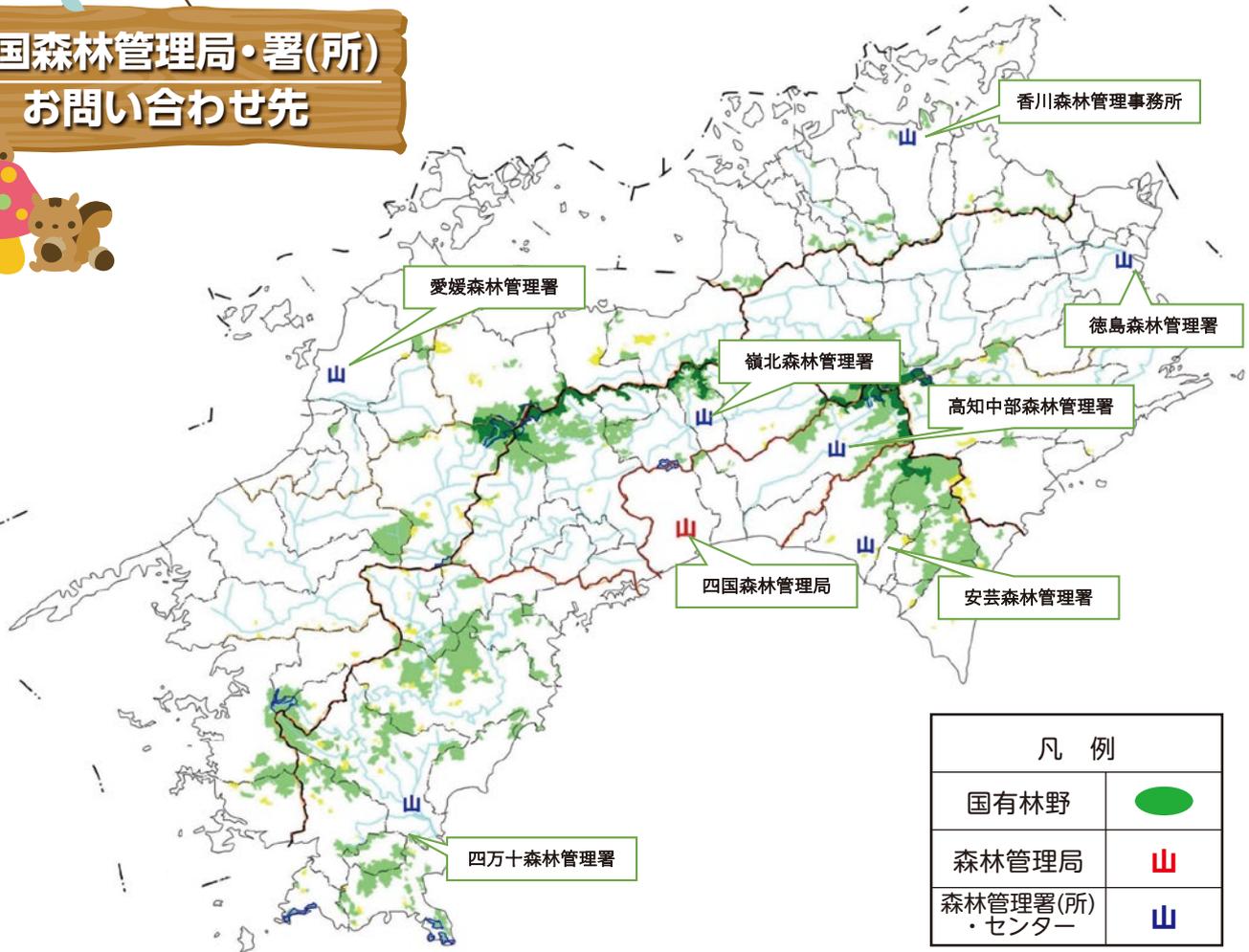
- ① 高知県高岡郡四万十町
- ② ルアーフィッシング
- ③ 聞いた事の無い言葉やシステムに苦戦していますが、業務内容を早く覚えて課のお役に立てるように日々精進していきたいと思っています。また、様々な場所を巡り、新たな取組みや地域に合わせた取組み、現場の進め方などを学んでみたいです。まだまだわからない事ばかりで、ご迷惑をお掛けしますがよろしくお願いいたします。

技術普及課
岩本 恵美



- ① 高知県宿毛市
- ② ドラマを見ること
- ③ 新しいことばかりで新鮮な毎日ですが、周りの方々に助けていただきながら楽しく仕事をさせてもらっています。少しでも早く業務を覚え、日々自分ができるベストを尽くしていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

四国森林管理局・署(所) お問い合わせ先



称名	住所	TEL
四国森林管理局	高知県高知市丸ノ内1-3-30	088-821-2210
徳島森林管理署	徳島県徳島市川内町鶴島239-1	088-637-1230
愛媛森林管理署	愛媛県松山市朝美2-6-32	089-924-0550
四万十森林管理署	高知県四万十市中村丸の内1707-34	0880-34-3155
嶺北森林管理署	高知県長岡郡本山町本山850	0887-76-2110
高知中部森林管理署	高知県香美市物部町大栃1539	0887-58-3131
安芸森林管理署	高知県安芸市川北乙1773-6	0887-34-3145
香川森林管理事務所	香川県高松市上之町2-8-26	087-866-6622

入林される皆様への注意事項

登山は自己責任です。天候や登山情報を確認し、十分な装備で入山してください。また、ご家族へ行き先を告げるとともに、登山目的地を管轄する警察署等へ登山計画書を提出してください。国有林に入林する際には、以下の事項について注意してください。

- ① 草木やキノコなどを採らないでください。
- ② 自然保護などのために立入禁止になっている箇所へは入らないでください。
- ③ ゴミは持ち帰りましょう。④ 枯木や枯れ枝は危険ですので、近寄らないでください。
- ⑤ タバコなど火の取扱いには十分注意してください。
- ⑥ 林道は未舗装箇所が多数あります。通行の際はご注意ください。